

市政クリップ

第3回市議会臨時会 議長に熊倉誠太氏



議長 熊倉誠太氏



副議長 高橋末江氏

五月十六日、平成九年第三回市議会臨時会が開かれました。議長と副議長の選挙が行われ、議長には熊倉誠太氏、副議長には高橋末江氏がそれぞれ選出されました。

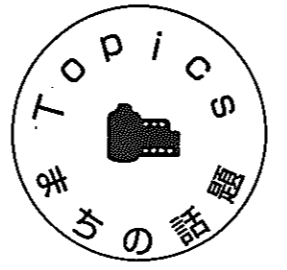
- 【総務文教常任委員会】
 - ◎西川和孝、◎桜沢義榮、五十嵐信雄、和田栄七郎、高野行夫、山田昇栄、浦野文一、高橋末江
- 【社会建設常任委員会】
 - ◎渡辺康、◎石附健治、真柄幸治、長谷川一栄、金内興一郎、五十嵐仁一郎、大野進、柏一
- 【産業企業常任委員会】
 - ◎渡辺義一、◎島田因、熊倉誠太、石塚正、田中義清、河内新平、小林仁市、小柳寅松
- 【議会運営委員会】
 - ◎桜沢義榮、◎真柄幸治、渡辺康、石塚正、小林仁市、高野行夫、五十嵐仁一郎、渡辺義一

平成8年 白根警察署管内交通事故状況 312件発生、死者5人



昨年の白根署管内(白根市、味方村、月湯村)の交通事故の状況がまとまりました。人身事故の発生件数は三百十二件(前年比二十五件増)、死者数五人(前年比二人減)、負傷者数三百九十七人(前年比十八人増)となっています。事故原因では、わき見運転が圧倒的に多く二百七件。このほかプ

レーキ操作ミスが二十二件、一時不停止とハンドル操作ミスが共に十七件、信号無視が十三件など、運転者のマナーの悪さや注意不足などが目立っています。一方、歩行者の飛び出しや無理な道路横断などは共に二件と、前年に引き続いて少なくなっています。車社会の今日、規則を守ることなくしては事故は減りません。運転者、歩行者とも心にゆとりを持って事故を防ぎましょう。



身近な情報をお寄せください
(白根市役所企画財政課広報広聴係 ☎373・2111)

名ピアニスト、里帰り 水野淳子ピアノリサイタル



白根市出身の名ピアニスト、水野淳子さんを迎えるコンサートの五月十日、しろね大ホールと歴史の館で同館友の会主催で開かれ、約三百人が来場。一流の演奏を楽しみました。水野さんは小学校一年生まで白根市に在住。東京芸術大を卒業後、海外に渡り、今年、国際ニューベルトピアノコンクールで第一位に輝くなど、まさに世界一級のピアニストとして活躍しています。この日は十二曲を披露。聴衆からは「素晴らしい音色を堪能できました」との声が聞かれました。

新たな門出、544人が第一歩 平成9年度成人式



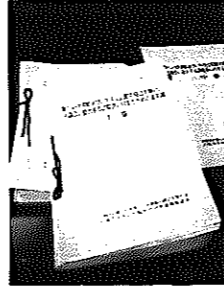
五月三日、カルチャーセンターで成人式が挙行されました。昨年度を七人上回る五百四十四人が出席。昭和五十一年、五十二年に生まれた新成人たちは、社会の一員として新たな一歩を踏み出しました。式典では成人の男女代表が誓いの言葉を朗読。宮本隆夫さん(道湯)は「自己の行動に責任を持ち、他人の気持ちを尊重できる人間になれるよう努力したい」と、小原実麻さん(砂原甲)は「微力ですが、住みよいまちづくりと社会の発展に精いっぱい努力していくことを約束します」と、それぞれ決意を述べました。

連載・見えてきた拠点(仮称)生涯学習センター 自らの手で... 変わる市民性

平成六年、新しい図書館と公民館などを求めて二つの市民団体が発足。署名運動をはじめとする地道な活動が展開されていきます。「これからの白根は私たち市民の手で」。市民パワーは徐々に盛り上がりつつあります。

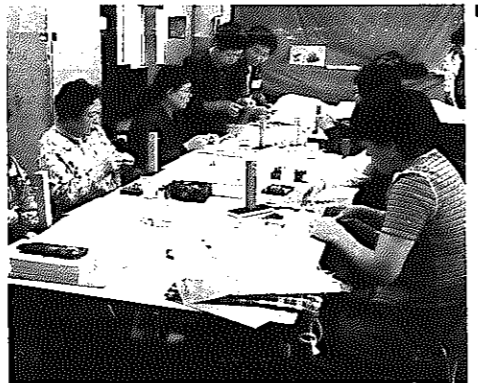
署名運動

平成六年初め、市民による「白根市に新しい充実した図書館の早急な建設を望む会」(丸山悟会長)と「中央公民館利用団体連絡協議会」(石田蔵之会長)がそれぞれ発足。二つの会は手を取り合い、市内にポスターを張り署名運動をしたりと活動を始めました。特に署名運動は新飯田から大通まで全市で展開され、約一万八千人が集まりました。運動に参加した女性は「手の届く範囲、顔の効く範囲で、あちこち駆け回りまして、それがまた広まっていく感じがします。」「白根市民ってあまりに任せっきりというか。ここ数年の白根市を見てみると、徐々に変わってきているんだと思います。」「慣れ」と「あきらめ」の市民性から「自ら運動する」市民性へ。時代と共に変わっていく市民気質を強く印象付けた運動でした。



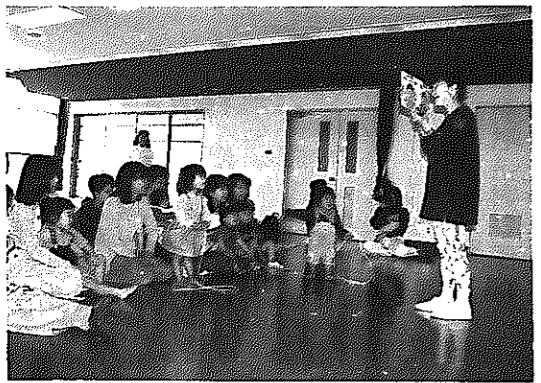
▲集まった1万8千人分の署名

手作りの楽しみ 中央公民館市民文化講座



中央公民館主催の市民文化講座が五月から次々と開講。五月十四日には白根絞(昼の部)の開講式が行われました。白根絞りの講座は三月までの十一回。一回に一つずつ作品を作っていきます。今年度から昼と夜の二コースが設けられ、市外からもたくさんの受講生が集まりました。ある受講生は「最初は小さいものから始めて、いつかは服のように大きな作品を作りたい。夢いっぱいです」と話してくれました。

楽しく遊んで仲間をつくる 鷺巻地区公民館「子育てつくり教室」



鷺巻地区公民館主催の「子育てつくり教室」が、五月十三日から毎週火曜日、三回にわたって同公民館で開かれました。この教室は、入園前の親子を対象に、遊びながら仲間づくりをしてみようという行われたもの。七カ月から二歳八カ月までの子供とその親など十六組が参加しました。一回目は「一本橋」といった指遊びのほか、汽車ごっこなどの親子遊び。講師の中山まりさん(新潟市)は「お母さんの子供時代の遊びは文化。一緒に遊んで伝えて」と母親たちに話していました。